



↑丁寧に茶を注ぐ児童

平尾小でお茶の入れ方教室 心を込めたお茶味わって

平尾小学校（宮ノ前香織校長・78人）では12月11日、5年生14人を対象にお茶の入れ方教室を行いました。

今回は日本茶インストラクター協会員の諏訪孝久さん（中南）が児童たちにお茶をおいしく飲むコツを伝授しました。

児童は「1人分の茶葉は約2^{グラム}が目安」、「70度くらいにさましたお湯で蒸らし、湯呑みに注ぐ」とアドバイスを受け、「心を込めて入れることが一番大事^{そうが}」ということを心掛け、お茶を注ぎました。

山下煌月君は「教えてもらったことを生かして、家族に美味しいお茶を入れてあげたい」と笑顔で話しました。

ベースボール教室 in 長島 プロのプレーに歓喜

12月15日、「ベースボール教室 in 長島」が城川内運動場で開催され、町内のスポーツ少年団や各中学校の野球部員、指導者ら約100人が参加しました。

今回は福岡ソフトバンクホークスの松本裕樹選手や栗原陵也選手、九鬼隆平選手、田浦文丸選手を招き、投球や打撃の指導を受けました。プロ選手と各チーム代表者が行ったバッティング対決では、プロのプレーに会場中に歓声が響きました。

出水ボーイズの川添堅斗さん（山中）は、「プロ選手の指導が受けられて、とても嬉しい。基本を大切にプレーしたい」と喜んでいました。



↑九鬼選手によるバッティング指導



↑賞を手にする田浦さん（写真左）と田淵さん

介護相談員の永年活動功労者表彰 10年間の活動たたえる

本町の介護相談員、田淵玲子さん（本町）と田浦みや子さん（茅屋）が、地域ケア政策ネットワーク介護相談・地域づくり連絡会から永年活動功労者として、表彰されました。

2人は平成21年から現在までの10年間、介護相談員として、高齢者福祉施設と行政との橋渡しをしながら介護サービスの向上に取り組み、その活動が評価されたものです。

田浦さんは「今後も町の福祉に貢献したい」と話しました。